

保健 保健福祉課からのお知らせ

問 保健福祉課 健康増進係
☎476-1111(131・132)

◆マダニに注意しましょう！

マダニが媒介するウイルス感染症『重症熱性血小板減少症候群（SFTS）』が日本国内においても発生しています。

■重症熱性血小板減少症候群とは

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）は、多くの場合、SFTSウイルスを保有しているマダニにかまれることにより感染する病気です。

マダニにかまれてから6日～14日程度の潜伏期間の後、38度以上の発熱や、消化器症状（食欲低下、嘔気、嘔吐、下痢、腹痛）などの症状が出ます。場合によっては重症化し死亡することもある恐ろしい感染症です。

■感染症予防法

春から秋にかけてマダニの活動が盛んになります。草むらや藪など、マダニが多く生息する場所に入る場合には、長そで、長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋を着用し、肌の露出を少なくすることでマダニにかまれないようにすることが大切です。

■マダニにかまれた場合の対応

マダニ類の多くは、ヒトや動物に取り付くと、皮膚にしっかりと口器を突き刺し、長期間（数日～10日間）吸血します。

無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残ってしまうことがあるので、吸血中のマダニに気が付いた際は、できるだけ病院で処置してもらってください。また、マダニにかまれた後に、発熱などの症状が認められた場合は、病院を受診してください。

フタトゲチマダニ



▲国立感染症研究所
昆虫医科学部ホーム
ページから引用

総務 総務課からのお知らせ

問 総務課 行政係
☎476-1111(211)

◆秋の行政相談週間について 10月17日(月)～23日(日)

暮らしの中の行政に関するお困り事、要望などを行政相談委員に相談してみませんか。

毎日の暮らしの中で、登記、年金、道路、社会福祉など行政機関の仕事について、疑問・意見・要望などはありませんか。

総務大臣委嘱の行政相談委員は、皆さまの相談相手として、役所のサービスや手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れを行っています。

次のとおり、行政相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

期 日	時 間	場 所
10月19日(水)	9:30～15:30	大崎町老人福祉センター
10月26日(水)		

※相談は無料で、自宅や電話でも相談に応じ、秘密は守られます。



行政相談委員

氏名：四本 完三
住所：大崎町永吉6800-1
電話：476-2441